

長崎日本語学院

2026年度

募集要項

索引

1	授業日	1
2	授業時間帯	1
3	レベルおよびコース	1
	入学時期・コース	2
	出願から入学までの流れ	2
4	出願について	
	(1) 入学資格	3
	(2) 入学時期と出願締切	3
	(3) 出願方法	3
	(4) 選考方法	3
	(5) 選考料	3
5	校納金について	
	学費	4
	委託徴収金	4
6	入寮について	
	(1) 寮の案内	5
	(2) 寮費	5
7	振込先	6
8	返金規定	6
9	出願書類	
	(1) 注意事項	7
	(2) 本人が準備する書類	7
	(3) 経費支弁者が準備する書類	
	① 経費支弁者が本国居住の親又は親族の場合	8
	② 経費支弁者が本人の場合	8
	③ 経費支弁者が日本居住の親又は親族の場合	9
9	ACCESS 学校案内図	10

1 授業日

毎週月曜日～金曜日

※国民の祝日、土曜日、日曜日及び夏休み・冬休み・春休みは休校

2 授業時間帯

午前クラス		午後クラス	
1	09:00～10:30	1	13:00～14:30
2	10:45～12:15	2	14:45～16:15

3 レベルおよびコース

レベルは、CEFR(JFS)A1～C1までを習得します。

1年進学コースはCEFR(JFS) A1～B1、1年6か月進学コースはCEFR(JFS) A1～B2、

2年進学コースはCEFR(JFS) A1～C1までを習得することを目指します。

進学活動時は、受験指導、面接指導、小論文対策等を行い、希望する進路へ進めるようサポートします。

スピーチコンテストや遠足、日本文化体験など学校行事も充実しており、楽しみながら日本語力を高めることができます。

また、進学せず特定技能ビザ等で就職を目指す学習者もしっかりサポートします。

レベル別名	授業内容 (Can-do)
CEFR (JFS) A1～A2 (日本語能力試験N4)	日常的表現と基本的な言い回しが理解できる。身近な話題や個人的な情報について質問し答えるなどの情報交換ができる。
CEFR (JFS) A2～B1 (日本語能力試験N4～N3)	身近な話題で標準的な話し方であれば主要な点が理解でき、関心のある話題であれば筋の通った簡単な文章が作れる。
CEFR (JFS) B1～B2 (日本語能力試験N3～N2)	専門分野の複雑な話題でも主要な内容が理解でき、日本人とのやり取りが自然にでき、明確な文章が書ける。
CEFR (JFS) B2～C1 (日本語能力試験N2～N1)	高度な内容の長い文章の含意が把握でき、それらを自然に話せる。明確で構成がしっかりした文章が書ける。

注 1)CEFRとは、Common European Framework of Reference for Language :Learning,teaching,assessment (外国語の学習,教授,評価のためのヨーロッパ共通参照枠) の略です。

2)JFSとは、CEFRを基にした日本の国際交流基金が開発した枠組みです。

Japan Foundation Standard for Japanese-Language Educationの略で、通称JFスタンダード。

本学院では、外国語の世界基準でレベルアップを図り、「何ができるか」=Can-doを重視します。

コースは入学時期に応じた3コースです。

入学時期	コース(授業時間)
4月入学	・進学2年(1600時間)
10月入学	・進学1年6ヶ月(1200時間)
4月入学	・進学1年(800時間)

本学院は近隣にある長崎国際大学、長崎短期大学、九州文化学園調理師専門学校を運営する学校法人九州文化学園のグループ校です。

出願から入学までの流れ

内 容	4月入学	10月入学
出願書類提出	前年9月上旬～10月中旬	当年3月上旬～4月中旬
選考(入学試験)	書類審査 面接、筆記試験	書類審査 面接、筆記試験
合否結果通知	10月下旬	4月下旬
入学申請資料の提出期限	11月中旬	5月中旬
在留資格認定証明書の申請	11月下旬	6月上旬
在留資格認定証明書の交付	2月下旬	8月下旬
校納金の納付	3月上旬	9月上旬
在留資格認定証明書(COE)、 及び入学許可証送付	3月中旬	9月中旬
ビザ取得、渡航準備	3月下旬	9月下旬
来日、入学	4月上旬	10月上旬

4 出願について

(1)入学資格

1. 母国または海外において、通常過程による12年の学校教育課程を修了している者、
または修了見込みの者
2. 最終学校を卒業した後、5年以上経過していない者
3. 日本語能力試験N 5 以上、または日本語学習歴150時間以上の者

(2)入学時期と出願締切

2026年度	入学時期	出願締切
2年コース	4月	10月20日
1年 6ヶ月コース	10月	4月20日
1年コース	4月	10月20日

(3)出願方法

指定の住所（最終ページに記載）に出願書類をご郵送ください。

(4)選考方法

書類審査と面接、筆記試験で選考します。

面接・筆記試験の日程については、別途お知らせします。

(5)選考料

2万円

※校納金の納付時に学費等と併せてお支払いください。

5 校納金について

【学費】

2年コース	初年度	次年度	総計
入学金	¥80,000	－	¥80,000
授業料	¥630,000	¥630,000	¥1,260,000
教育充実費	¥60,000	¥60,000	¥120,000
小計	¥770,000	¥690,000	¥1,460,000

1年半コース	初年度	次年度	総計
入学金	¥80,000	－	¥80,000
授業料	¥630,000	¥315,000	¥945,000
教育充実費	¥60,000	¥30,000	¥90,000
小計	¥770,000	¥345,000	¥1,115,000

1年コース	初年度	次年度	総計
入学金	¥80,000	－	¥80,000
授業料	¥630,000	－	¥630,000
教育充実費	¥60,000	－	¥60,000
小計	¥770,000	－	¥770,000

- ・上記費用のほかに選考料¥20,000が別途必要です。
- ・教育充実費は、テキスト代金、課外活動費を含みます。
- ・COEを取得し校納金を納付した後、正当な手続きをしたにもかかわらずビザ（査証）が発行されなかった場合は、選考料を除く全額を返金します。
- ・来日前に自己都合で辞退した場合は、事務手数料 ¥ 30,000と選考料を差し引いた額を返金します。
- ・来日後に自己都合で退学した場合、納入された学費は一切返金しません。
- ・2年時の授業料は分納することが出来ます。

【委託徴収金】 15,000円

- ・健康診断料と留学生共済へ予納する金額です。
- ・学院が代理で支払手続きを行います。

健康診断検診料	¥ 3,000	1年1回の健康診断が義務付けられています。その検診料です。	1回分
留学生共済掛金	¥ 12,000	留学生は全員共済に加入します。 万が一のための損害賠償、留学生自身の病気・事故・怪我などに対する備えです。	1年分
合計	¥ 15,000		

6 寮について

当学院は全寮制となっています。学校の敷地内に男子寮、女子寮があります。

(1)寮のご案内

寮の名称	南風崎MGLレヂデンス
住所	〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町253-2
学校へのアクセス	募集要項「学院案内図」を参照してください。
	
宿泊施設の設備	<各部屋の設備> 机・椅子・ロッカー・ベッド・冷蔵庫 ユニットバス（トイレ・シャワー） <共有部分の設備> 自動販売機・ランドリールーム（有料）・エレベーター・自転車置場・ 集合キッチン・グラウンド・体育館・wifi 完備・コンビニエンスストア 

(2)寮費

- ・入学時に入寮費と6か月分の部屋代を学費と併せてお支払いください。

	2人部屋	備考
入寮費	¥30,000	
部屋代	¥114,000 (¥19,000/1ヶ月×6)	6か月分
寮費計	¥144,000	

- ・布団のレンタルを希望される方は10,000円を寮費と併せてお支払いください。
- ・水道光熱費は使用量に応じてのお支払いとなります。
- ・共益費（wifi使用料を含む）は2,000円/月となります。
- ・7か月目からは、毎月末に部屋代をお支払いいただきます。

7 振込先

銀行名	十八親和銀行 早岐支店
銀行住所	長崎県佐世保市広田3-1-4
口座の種類	普通預金
口座番号	3136769
口座名義人	南風崎MGLレジデンス長崎日本語学院

※送金にかかわる手数料は全て学生様の負担となります。

【海外送金の場合】

<Beneficiary bank>

Bank name :	THE JUHACHI-SHINWA BANK,LTD.
Branch :	Haiki
Address :	3-1-4 Hirota, Sasebo-shi,Nagasaki-ken,Japan
Account type :	saving account
Number :	3136769
Name :	Haenosaki MG Residence Nagasaki Japanese Language School
Swift cord :	SHWAJPJT

【入学後の学費の納入規定】

- ① 1年6ヶ月コースの場合、残り6ヶ月分の授業料は当校が指定した期限内に納入します。
- ② 2年コースの場合、残り1年分の授業料を当校が指定した期限内に納入します。

8 返金に関する規定

一旦納入した校納金は原則として返金しません。特に選考料はいかなる理由でも返金しません。
また、入学前・後にかかわらず天災及び戦争を理由とする取り消しに対しても返金しません。
なお、下記の場合は例外として申し出を受けてから1か月後に返金します。

(1) 入国管理局で不許可になった場合

選考料を除き返金します。ただし虚偽の申請であることが判明した場合は返金しません。

(2) 日本大使館で不許可になった場合

拒否通知書を提出し、入学許可書を本学院に返却した場合に限り、選考料と入学金を除き返金します。

(3) 入国管理局で許可されながら、本人の都合で入学しなかった場合

- ① 入国前の場合：在留資格認定証明書と入学許可書を返却した場合に限り選考料と事務手数料を除き返金します。
- ② 入国後の場合：いかなる理由でも返金しません。

9 出願書類

(1) 注意事項

- ①すべての証明書は出入国在留管理局に提出する期限から3か月以内に発行されたものを提出。
- ②出入国在留管理局に提出した書類は返却されません。
- ※原本類は入学後返却されますが、控えの必要な方は事前にコピーをとってから送ってください。
- ③日本語以外の言語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。
- ④志願者本人が直筆で記入・署名すること。修正液は使用できません。

(2) 出願者本人が準備する書類

		注意事項
※1	入学願書	すべての項目を記入すること。 氏名はパスポートに記載された氏名を記入すること。
※2	履歴書	現在までの学歴・職歴は空白の期間がないよう記載すること。 学歴・職歴が不規則な場合、その理由の証明書類も提出すること。 兵役やアルバイト等は職歴に記載すること。 配偶者がいる場合は留学同意書を提出すること。 学校名、会社名、住所は省略せず正確に記入すること。
3	就学理由書	日本留学への熱意が伝わるよう、現在の状況、留学の目的、将来の夢などを詳しく記載する。
4	写真8枚	縦4 cm×横3 cm 6か月以内に撮影された正面無背景のもの。 裏面に氏名、生年月日を記入。うち1枚を入学願書に貼付する。
5	最終学歴の卒業証明書	卒業証書または卒業証明書原本。 在学中の場合は在学証明書か卒業見込み証明書。 大学中途退学の場合は退学証明書と高校の卒業証明書。
6	最終学歴の成績証明書	在学中の場合は、現在の成績証明書。 (ベトナム国籍の方は高校成績表も必要です。)
7	日本語学習経歴証明書	日本語能力試験N5合格以上の学力を有している証明となるもの。 日本語学習歴が無い場合や日本語学習歴を証明できない場合は 本学院に連絡すること。
8	在職証明書	過去に在職した事がある者、又は現在在職中の者は 職種、地位、勤務年数等が記載されたもの。
9	パスポートのコピー	未所持者は身分証明証のコピーを提出すること。日本への 入国歴がある場合は、出入国スタンプのあるページも添付すること。

[注] ※印の書類は規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。

(3) 経費支弁者が準備する書類

①経費支弁者が本国居住の親又は親族の場合

	書類等	注意事項
※1	経費支弁書	必ず経費支弁者本人が記入すること。 支弁方法は銀行送金のみ有効。
2	預金残高証明書	経費支弁書の記載金額に基づいた、コースの期間終了までに見合う分の残高が必要となります。
3	親族関係証明書	申請者本人との関係性を証明するもの、出生証明書等。
4	身分証のコピー	パスポートのコピーでも可。
5	在職証明書	在職中の者は職位、地位、勤務年数等の記載のあるもの。
6	収入/納税証明書	経費支弁者の過去1年間の収入を証明するもの。
7	資産形成過程証明書	預金通帳の写しや出入金記録明細書などで、過去1年間の資金形成過程を明らかにする資料。

②経費支弁者が本人の場合

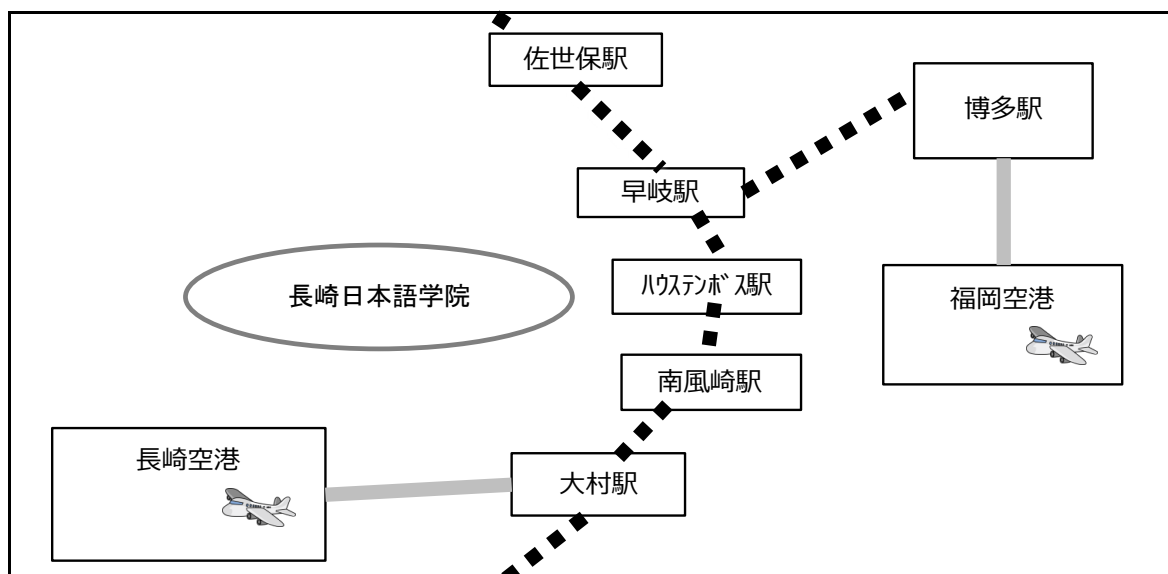
	書類等	注意事項
※1	経費支弁書	必ず経費支弁者本人が記入すること。 支弁方法は銀行送金のみ有効。
2	預金残高証明書	経費支弁書の記載金額に基づいた、コースの期間終了までに見合う分の残高が必要となります。
3	在職証明書	在職中の者は職位、地位、勤務年数等の記載のあるもの。
※4	誓約書	誓約書の内容をよく読み記入すること。
5	収入/納税証明書	経費支弁者の過去1年間の収入を証明するもの。
6	預金通帳の写し等	預金通帳の写しや出入金記録明細書などで、過去1年間の資金形成過程を明らかにする資料。

[注]※印の書類は、規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。

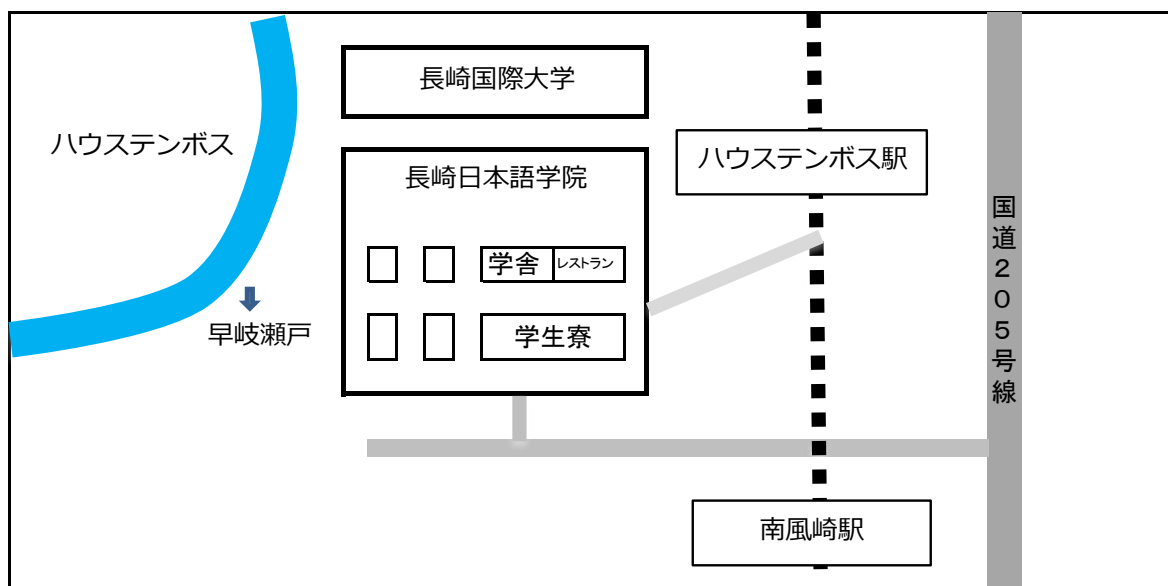
③経費支弁者が日本在住の親又は親族の場合

	書類等	注意事項
※1	経費支弁書	必ず経費支弁者本人が記入すること。 支弁方法は銀行送金のみ有効。
2	預金残高証明書	経費支弁書の記載金額に基づいた、コースの期間終了までに見合う分の残高が必要となります。
3	親族関係証明書	申請者本人との関係性を証明するもの、出生証明書等。
4	パスポートのコピー	外国籍の方のみ必要。 写真のあるページとビザのあるページのコピーが必要。
5	在留カードのコピー	外国籍の方のみ必要。両面コピーすること。
6	在職証明書	在職中の者は職位、地位、勤務年数等の記載のあるもの
7	住民票	「世帯全員」が記載してあるもの
8	印鑑登録証明書	印鑑を押す箇所には必ず「実印」を使用すること。
9	収入/納税証明書	経費支弁者の過去1年間の収入を証明するもの
10	預金通帳の写し等	預金通帳の写しや出入金記録明細書などで、過去1年間の資金形成過程を明らかにする資料。
11	課税証明書	会社役員・自営等の場合

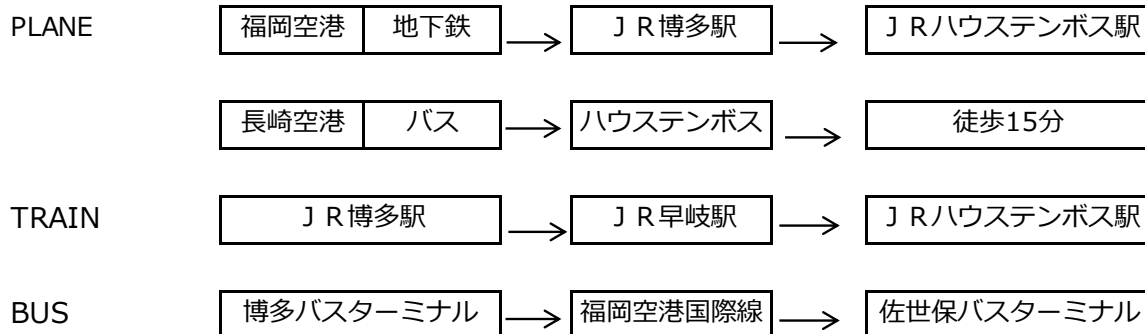
[注]※印の書類は規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。



学院案内図 MAP OF THE SCHOOL



ACCESS



長崎日本語学院 NAGASAKI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL

〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町253-2

253-2 Haenosaki-Cho Sasebo-Si Nagasaki-Ken JAPAN 859-3236

TEL : 81+ (0956) 59-3910

FAX : 81+ (0956) 59-3911

Email nng@nagasaki-mg.com

URL <http://nagasaki-mg.com>